



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社第一ライフグループ

コード番号 8750

URL <https://www.daiichilife-group.com>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菊田 徹也

問合せ先責任者(役職名) 専門役員
アカウンティングユニット長

(氏名) 野地 裕敬 (TEL) 03-3216-1222(代)

定時株主総会開催予定日 2026年6月22日

配当支払開始予定日

2026年6月23日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月16日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	11,308,275	14.5	753,688	△0.3	436,597	△4.8
2025年3月期	9,876,615	△10.4	755,728	40.2	458,407	42.9

(注) 包括利益 2026年3月期 817,590百万円(-%) 2025年3月期 △75,635百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	119.83	119.82	11.1	1.0	6.7
2025年3月期	123.72	123.70	12.2	1.1	7.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 23,055百万円 2025年3月期 3,526百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	74,159,096	4,254,212	5.7	1,181.36
2025年3月期	69,404,123	3,639,369	5.2	988.61

(参考) 自己資本 2026年3月期 4,254,002百万円 2025年3月期 3,639,112百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり純資産につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	792,158	△926,255	△127,230	2,087,588
2025年3月期	592,578	△980,460	△73,570	2,313,529

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	61.00	—	76.00	137.00	126,075	29.5	3.5
2026年3月期	—	24.00	—	30.50	54.50	197,225	45.5	5.0
2027年3月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00		50.5	

- (注) 1. 配当金総額には、株式給付信託（J-ESOP）導入に伴い設定した信託口に対する配当金（2025年3月期578百万円、2026年3月期866百万円）は含めておりません。
2. 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年3月期及び2027年3月期(予想)については株式分割後の内容を記載しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	10,666,000	△5.7	869,000	15.3	513,000	17.5	142.46

- (注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。2027年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期	3,621,895,219株	2025年3月期	3,700,398,400株
----------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2026年3月期	20,944,204株	2025年3月期	19,361,896株
----------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数

2026年3月期	3,643,385,226株	2025年3月期	3,705,314,875株
----------	----------------	----------	----------------

- (注) 1. 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。
2. 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。
3. 自己株式数については株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式(2026年3月期末18,079,918株、2025年3月期末16,903,200株)を含んでおります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	334,518	48.3	300,264	51.0	288,783	51.8	295,300	63.5
2025年3月期	225,620	15.4	198,865	11.8	190,248	10.8	180,629	3.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	81.05	81.04
2025年3月期	48.75	48.74

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	2,771,624	1,238,860	44.7	343.98
2025年3月期	2,508,002	1,197,842	47.8	325.34

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,238,650百万円 2025年3月期 1,197,584百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を4株に分割する株式分割を行いました。これに伴い、1株当たり純資産につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2026年4月1日付で第一生命ホールディングス株式会社から株式会社第一ライフグループへ商号変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	19

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2026年5月15日(金)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

① 当期の経営成績

経常収益は、保険料等収入6兆9,440億円(前期比2.1%増)、資産運用収益3兆7,353億円(同47.7%増)、その他経常収益6,288億円(同14.6%増)を合計した結果、前連結会計年度に比べ1兆4,316億円増加し、11兆3,082億円(同14.5%増)となりました。保険料等収入は、第一フロンティア生命において販売が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ増加しました。

一方、経常費用は、保険金等支払金6兆4,471億円(同2.0%減)、責任準備金等繰入額1兆8,149億円(同430.8%増)、資産運用費用8,670億円(同3.0%増)、事業費1兆482億円(同6.1%増)、その他経常費用3,772億円(同2.7%増)を合計した結果、10兆5,545億円(同15.7%増)となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べ20億円減少し、7,536億円(同0.3%減)となりました。また、経常利益に、特別利益、特別損失、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計を加減した親会社株主に帰属する当期純利益は4,365億円(同4.8%減)となりました。前連結会計年度に対して減益となったのは、Protective Life Corporationにおいて米国新保険会計基準を適用したこと等によります。

② 当期の財政状態

a. 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、74兆1,590億円(前期末比6.9%増)となりました。

主な資産構成は、有価証券が55兆5,762億円(同4.8%増)、貸付金が4兆9,971億円(同2.6%減)、有形固定資産が1兆2,392億円(同2.7%減)、再保険貸が2兆629億円(同0.7%増)であります。

負債の部合計は、69兆9,048億円(同6.3%増)となりました。負債の大部分を占める保険契約準備金は61兆2,551億円(同3.4%増)となりました。

純資産の部合計は、4兆2,542億円(同16.9%増)となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は1兆3,726億円(同43.1%増)となりました。

b. キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて1,995億円収入増の7,921億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて542億円支出減の9,262億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて536億円支出増の1,272億円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から2,259億円減少し、2兆875億円(前連結会計年度末は2兆3,135億円)となりました。

(2) 今後の見通し

次期連結会計年度の業績見通しについて、経常収益は、Protective Life Corporationにおける資産運用収益の減少等により10兆6,660億円と減収を見込んでおります。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、海外生命保険事業において増加を見込むこと等により、それぞれ8,690億円及び5,130億円と増益を見込んでおります。

なお、当該見通しは、現時点で入手可能な情報及び過去の実績等を踏まえた当社独自の予想に基づいて策定しており、市場金利、為替レート及び株式相場については、2026年3月期末を踏まえた前提としております。このため、実際の業績は当該予想と大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

国際財務報告基準(IFRS)については、将来的な適用を想定し調査及び事前検討を行っております。

また、保険契約に関する会計基準(IFRS第17号)について、保険会社の財務諸表作成に影響を及ぼす可能性を考慮し、現在継続して調査・研究しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,889,228	1,974,671
コールローン	566,500	591,000
買入金銭債権	207,197	186,044
金銭の信託	899,485	1,384,128
有価証券	53,033,910	55,576,274
貸付金	5,130,891	4,997,117
有形固定資産	1,273,200	1,239,280
土地	881,367	836,165
建物	342,470	362,617
リース資産	8,432	6,919
建設仮勘定	8,496	1,011
その他の有形固定資産	32,432	32,566
無形固定資産	1,044,116	963,435
ソフトウェア	143,253	139,206
のれん	328,427	302,276
リース資産	3	1
その他の無形固定資産	572,431	521,950
再保険貸	2,048,027	2,062,981
その他資産	3,195,461	5,075,928
繰延税金資産	125,713	125,244
支払承諾見返	11,192	4
貸倒引当金	△20,374	△16,563
投資損失引当金	△427	△450
資産の部合計	69,404,123	74,159,096

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
保険契約準備金	59,246,559	61,255,107
支払備金	1,426,541	1,624,508
責任準備金	57,387,967	59,192,742
契約者配当準備金	432,050	437,856
再保険借	301,779	1,514,606
短期社債	41,874	7,822
社債	1,153,124	1,337,337
その他負債	4,340,668	5,109,011
売現先勘定	1,699,129	1,831,637
その他の負債	2,641,538	3,277,374
退職給付に係る負債	157,929	19,352
役員退職慰労引当金	613	556
時効保険金等払戻引当金	1,300	1,600
特別法上の準備金	342,194	357,500
価格変動準備金	342,194	357,500
繰延税金負債	97,710	233,435
再評価に係る繰延税金負債	69,806	68,547
支払承諾	11,192	4
負債の部合計	65,764,753	69,904,883
純資産の部		
資本金	344,353	344,702
資本剰余金	330,686	331,035
利益剰余金	1,376,222	1,611,421
自己株式	△9,938	△16,949
株主資本合計	2,041,323	2,270,210
その他有価証券評価差額金	959,318	1,372,692
繰延ヘッジ損益	△124,157	△205,617
土地再評価差額金	48,984	54,143
為替換算調整勘定	378,906	387,289
退職給付に係る調整累計額	126,449	199,082
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	208,286	176,203
その他の包括利益累計額合計	1,597,788	1,983,792
新株予約権	257	210
純資産の部合計	3,639,369	4,254,212
負債及び純資産の部合計	69,404,123	74,159,096

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	9,876,615	11,308,275
保険料等収入	6,799,366	6,944,066
資産運用収益	2,528,416	3,735,313
利息及び配当金等収入	1,585,938	1,670,711
金銭の信託運用益	—	78,727
売買目的有価証券運用益	331,097	680,562
有価証券売却益	570,776	780,465
有価証券償還益	23,236	26,323
為替差益	—	364,124
貸倒引当金戻入額	4,778	3,728
その他運用収益	12,588	4,875
特別勘定資産運用益	—	125,795
その他経常収益	548,833	628,895
経常費用	9,120,887	10,554,587
保険金等支払金	6,581,327	6,447,114
保険金	1,998,461	1,808,520
年金	1,063,768	1,037,349
給付金	728,415	777,298
解約返戻金	1,637,819	1,289,905
その他返戻金等	1,152,863	1,534,039
責任準備金等繰入額	341,899	1,814,937
責任準備金繰入額	333,462	1,806,266
契約者配当金積立利息繰入額	8,437	8,670
資産運用費用	842,153	867,008
支払利息	49,312	62,247
金銭の信託運用損	1,284	—
有価証券売却損	457,799	574,123
有価証券評価損	22,313	7,993
有価証券償還損	10,502	29,422
金融派生商品費用	77,703	95,101
為替差損	126,738	—
投資損失引当金繰入額	292	24
貸付金償却	6,562	3,065
貸貸用不動産等減価償却費	14,257	14,826
その他運用費用	71,716	80,202
特別勘定資産運用損	3,668	—
事業費	988,092	1,048,234
その他経常費用	367,414	377,293
経常利益	755,728	753,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益	19,020	22,507
固定資産等処分益	18,881	13,570
持分変動利益	—	8,748
その他特別利益	139	188
特別損失	75,793	42,546
固定資産等処分損	25,927	17,110
減損損失	2,243	10,058
価格変動準備金繰入額	17,802	15,305
セカンドキャリア特別支援費用	28,883	—
その他特別損失	936	71
契約者配当準備金繰入額	100,000	107,500
税金等調整前当期純利益	598,955	626,149
法人税及び住民税等	124,754	181,547
法人税等調整額	15,793	8,003
法人税等合計	140,548	189,551
当期純利益	458,407	436,597
親会社株主に帰属する当期純利益	458,407	436,597

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	458,407	436,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△716,189	427,660
繰延ヘッジ損益	△24,636	△76,414
土地再評価差額金	△2,249	40
為替換算調整勘定	128,323	10,917
退職給付に係る調整額	9,030	72,539
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	61,673	△31,631
持分法適用会社に対する持分相当額	10,005	△22,118
その他の包括利益合計	△534,042	380,992
包括利益	△75,635	817,590
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△75,635	817,590

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益
当期首残高	344,205	330,538	1,214,608	△17,258	1,872,093	1,733,897	△101,756
会計方針の変更による 累積的影響額			△2,100		△2,100	△63,010	
会計方針の変更を反映し た当期首残高	344,205	330,538	1,212,507	△17,258	1,869,992	1,670,886	△101,756
当期変動額							
新株の発行	148	148			296		
剰余金の配当			△162,939		△162,939		
親会社株主に帰属する 当期純利益			458,407		458,407		
自己株式の取得				△101,849	△101,849		
自己株式の処分		△152		278	125		
自己株式の消却		△108,890		108,890	—		
持分法の適用範囲の変 動					—		
利益剰余金から資本剰 余金への振替		109,043	△109,043		—		
土地再評価差額金の取 崩			△23,010		△23,010		
その他			300		300		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△711,568	△22,400
当期変動額合計	148	148	163,714	7,319	171,330	△711,568	△22,400
当期末残高	344,353	330,686	1,376,222	△9,938	2,041,323	959,318	△124,157

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	在外子会社等 に係る保険契約準 備金評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	28,223	247,433	117,420	△15,457	2,009,761	302	3,882,157
会計方針の変更による 累積的影響額				162,070	99,060		96,959
会計方針の変更を反映し た当期首残高	28,223	247,433	117,420	146,613	2,108,821	302	3,979,117
当期変動額							
新株の発行							296
剰余金の配当							△162,939
親会社株主に帰属する 当期純利益							458,407
自己株式の取得							△101,849
自己株式の処分							125
自己株式の消却							—
持分法の適用範囲の変 動							—
利益剰余金から資本剰 余金への振替							—
土地再評価差額金の取 崩							△23,010
その他							300
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	20,760	131,472	9,029	61,673	△511,032	△45	△511,077
当期変動額合計	20,760	131,472	9,029	61,673	△511,032	△45	△339,747
当期末残高	48,984	378,906	126,449	208,286	1,597,788	257	3,639,369

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益
当期首残高	344,353	330,686	1,376,222	△9,938	2,041,323	959,318	△124,157
会計方針の変更による 累積的影響額					—		
会計方針の変更を反映し た当期首残高	344,353	330,686	1,376,222	△9,938	2,041,323	959,318	△124,157
当期変動額							
新株の発行	349	349			698		
剰余金の配当			△157,336		△157,336		
親会社株主に帰属する 当期純利益			436,597		436,597		
自己株式の取得				△107,597	△107,597		
自己株式の処分		△77		1,860	1,783		
自己株式の消却		△98,725		98,725	—		
持分法の適用範囲の変 動			59,723		59,723		
利益剰余金から資本剰 余金への振替		98,802	△98,802		—		
土地再評価差額金の取 崩			△5,010		△5,010		
その他			28		28		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						413,373	△81,460
当期変動額合計	349	349	235,199	△7,011	228,886	413,373	△81,460
当期末残高	344,702	331,035	1,611,421	△16,949	2,270,210	1,372,692	△205,617

(単位：百万円)

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	在外子会社等に 係る保険契約準 備金評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	48,984	378,906	126,449	208,286	1,597,788	257	3,639,369
会計方針の変更による 累積的影響額					—		—
会計方針の変更を反映し た当期首残高	48,984	378,906	126,449	208,286	1,597,788	257	3,639,369
当期変動額							
新株の発行							698
剰余金の配当							△157,336
親会社株主に帰属する 当期純利益							436,597
自己株式の取得							△107,597
自己株式の処分							1,783
自己株式の消却							—
持分法の適用範囲の変 動							59,723
利益剰余金から資本剰 余金への振替							—
土地再評価差額金の取 崩							△5,010
その他							28
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	5,158	8,382	72,632	△32,082	386,003	△47	385,956
当期変動額合計	5,158	8,382	72,632	△32,082	386,003	△47	614,843
当期末残高	54,143	387,289	199,082	176,203	1,983,792	210	4,254,212

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	598,955	626,149
賃貸用不動産等減価償却費	14,257	14,826
減価償却費	101,534	98,095
減損損失	2,243	10,058
のれん償却額	25,230	32,665
支払備金の増減額 (△は減少)	△9,310	33,049
責任準備金の増減額 (△は減少)	372,955	1,958,999
契約者配当準備金積立利息繰入額	8,437	8,670
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	100,000	107,500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,715	△3,632
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△21	23
貸付金償却	6,562	3,065
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△41,678	△37,179
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△60	△56
時効保険金等払戻引当金の増減額 (△は減少)	300	300
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	17,802	15,305
利息及び配当金等収入	△1,585,938	△1,670,711
有価証券関係損益 (△は益)	△430,826	△1,001,607
支払利息	49,312	62,247
為替差損益 (△は益)	126,738	△364,124
有形固定資産関係損益 (△は益)	1,100	1,652
持分法による投資損益 (△は益)	△3,526	△23,055
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△145
再保険貸の増減額 (△は増加)	5,253	△32,360
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は増加)	△111,816	△1,687,768
再保険借の増減額 (△は減少)	△192,710	1,202,401
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は減少)	△186,955	119,068
その他	218,212	△123,738
小計	△918,663	△650,298
利息及び配当金等の受取額	1,812,356	2,016,842
利息の支払額	△49,724	△58,230
契約者配当金の支払額	△99,028	△110,364
その他	△50,563	△274,135
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△101,796	△131,654
営業活動によるキャッシュ・フロー	592,578	792,158

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額 (△は増加)	△19,328	△116,348
買入金銭債権の取得による支出	△20,465	△24,731
買入金銭債権の売却・償還による収入	33,458	35,647
金銭の信託の増加による支出	△263,790	△464,952
金銭の信託の減少による収入	251,365	58,516
有価証券の取得による支出	△13,549,721	△18,529,564
有価証券の売却・償還による収入	12,807,996	17,814,152
貸付けによる支出	△1,265,718	△1,018,068
貸付金の回収による収入	1,050,850	1,162,295
短期資金運用の純増減額 (△は減少)	286,211	217,780
その他	—	132
資産運用活動計	△689,142	△865,141
営業活動及び資産運用活動計	△96,563	△72,983
有形固定資産の取得による支出	△60,115	△77,168
有形固定資産の売却による収入	47,011	57,424
無形固定資産の取得による支出	△44,347	△42,618
無形固定資産の売却による収入	—	24
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△233,785	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	1,245
資産除去債務の履行による支出	△81	—
子会社株式の取得による支出	—	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△980,460	△926,255
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	—	218,500
借入金の返済による支出	△1,720	△213,385
社債の発行による収入	316,230	185,921
社債の償還による支出	△111,718	—
リース債務の返済による支出	△11,141	△2,548
短期資金調達の純増減額 (△は減少)	△813	△51,140
自己株式の取得による支出	△101,849	△107,597
配当金の支払額	△162,356	△156,780
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△200	△199
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,570	△127,230
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,610	35,387
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△458,841	△225,940
現金及び現金同等物の期首残高	2,772,370	2,313,529
現金及び現金同等物の期末残高	2,313,529	2,087,588

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、Financial Accounting Standards Board (FASB) が公表した会計基準 (ASC) 「金融サービス—保険契約」 (Topic944) (ASU第2018-12号 2018年8月15日、ASU第2019-09号 2019年11月15日、ASU第2020-11号 2020年11月5日、ASU第2022-05号 2022年12月15日) を当連結会計年度の期末から適用しております。

これにより、将来保険給付に係る負債の会計処理、市場リスクを伴う給付の公正価値測定、繰延新契約費の償却方法等が見直されました。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用前と比べて、前連結会計年度の税金等調整前当期純利益は36,655百万円増加しております。また、前連結会計年度末の保険契約準備金が319,646百万円減少、その他資産が80,428百万円減少しております。さらに、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、前連結会計年度の期首の利益剰余金が2,100百万円減少し、その他の包括利益累計額が99,060百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に国内外の生命保険会社を子会社等とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。また、これらの会社は保険業法等の規制環境の下にあります。

従って、当社は、傘下の子会社等を基礎としたセグメントから構成されており、「国内保険事業」、「海外保険事業」、「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内保険事業」は国内の保険事業を行っている子会社から構成されており、「海外保険事業」は海外の保険事業を行っている子会社及び関連会社から構成されております。「国内保険事業」及び「海外保険事業」のどちらにも該当しない当社、子会社及び関連会社は「その他事業」としており、主にグループ会社の経営管理及び非保険事業（アセットマネジメント事業・新規事業）であります。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、市場実勢価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	国内保険 事業	海外保険 事業	その他事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客からの経常収益	8,155,625	3,523,786	79,050	11,758,462	△450,187	11,308,275
セグメント間の内部 経常収益又は振替高	514,005	35,578	392,427	942,011	△942,011	—
計	8,669,631	3,559,364	471,478	12,700,474	△1,392,198	11,308,275
セグメント利益又は損失(△)	676,269	112,629	340,204	1,129,103	△375,415	753,688
セグメント資産	45,559,593	28,033,406	4,478,272	78,071,272	△3,912,175	74,159,096
セグメント負債	42,438,108	26,847,438	1,601,056	70,886,603	△981,720	69,904,883
その他の項目						
賃貸用不動産等減価償却費	14,817	9	—	14,826	—	14,826
減価償却費	55,002	37,797	5,295	98,095	—	98,095
のれんの償却額	1,037	11,568	20,059	32,665	—	32,665
利息及び配当金等収入	1,026,992	646,435	387,122	2,060,549	△389,838	1,670,711
支払利息	26,488	28,567	20,192	75,248	△13,000	62,247
持分法投資利益又は 損失(△)	—	11,144	11,911	23,055	—	23,055
特別利益	13,701	48	8,893	22,643	△136	22,507
特別損失	33,126	9,452	69	42,649	△102	42,546
(減損損失)	(1,764)	(8,243)	(50)	(10,058)	(—)	(10,058)
税金費用	156,208	28,868	4,484	189,561	△9	189,551
持分法適用会社への投資額	—	154,315	226,967	381,282	—	381,282
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	162,365	4,098	1,534	167,998	—	167,998

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は次のとおりであります。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△450,187百万円は、主に経常収益のうちその他経常収益432,924百万円、経常費用のうちその他経常費用12,968百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち責任準備金繰入額、経常収益のうちその他経常収益にそれぞれ含めたことによる振替額であります。
- (2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△375,415百万円は、主に関係会社からの受取配当金の消去額であります。
- (3) セグメント資産の調整額△3,912,175百万円は、主に関係会社株式の消去額であります。
- (4) セグメント負債の調整額△981,720百万円は、主にセグメント間の債権債務消去額であります。
- (5) その他の項目の調整額は、主にセグメント間取引の消去額であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

【関連情報】

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	国内保険 事業	海外保険 事業	その他事業	合計
保険料等収入	5,108,737	1,835,328	—	6,944,066

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

(単位：百万円)

日本	米国	その他	合計
7,501,192	2,111,276	1,695,807	11,308,275

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 経常収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

有形固定資産全体に占める本邦の割合が90%を超えているため、地域ごとの情報の記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、主要な顧客ごとの記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	国内保険 事業	海外保険 事業	その他事業	合計
当期償却額	1,037	11,568	20,059	32,665
当期末残高	12,193	124,593	165,488	302,276

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,181円36銭
1株当たり当期純利益	119円83銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	119円82銭

(注) 1 当社は2025年4月1日付で株式の分割を行い、当社普通株式1株を4株に分割しております。これに伴い、株式の分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

- 2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	436,597
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	436,597
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,643,385
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—
普通株式増加数(千株)	456
(うち新株予約権(千株))	(456)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	4,254,212
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	210
(うち新株予約権(百万円))	(210)
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額 (百万円)	4,254,002
1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計 年度末の普通株式の数(千株)	3,600,951

- 4 株式給付信託(J-ESOP)により信託口が所有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は14,135千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は18,079千株であります。

(重要な後発事象)

1 当社の連結子会社であるProtective Life Corporationは、2026年1月1日（米国時間）に、所定の前提条件を全て充足したことから、Portfolio Holding, Inc. を当社の子会社といたしました。

(1) 企業結合の概要

①被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 Portfolio Holding, Inc.
事業の内容 損害保険事業

②企業結合を行った主な理由

Portfolio Holding, Inc. は1990年に米国で創業し、米国全土でアセットプロテクション*商品の販売及び再保険管理サービスを提供しております。Portfolio Holding, Inc. は、ディーラー参加型の再保険スキームを通じたフィー収入型ビジネスモデルを特徴とし、安定的な収益基盤を有するとともに、Protective Life Corporationが持つ既存のアセットプロテクション事業と高い地域補完性を持つ販売網を展開しております。本件買収により、フィー収入比率の向上や地域補完性の活用を通じて、アセットプロテクション事業の成長・収益安定化を一層加速させ、Protective Life Corporationの事業規模拡大、収益性の向上並びに顧客基盤の強化を実現することができるものと考えております。

*アセットプロテクションとは、車両等の機械の故障費用や、全損時のローン残高相当分を補償する損害保険を指します。

③企業結合日

2026年1月1日

④取得した議決権比率

100%

⑤取得企業を決定するに至った主な根拠

Protective Life CorporationがPortfolio Holding, Inc. の議決権の100%を取得することから、Protective Life Corporationを取得企業と決定しております。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類

取得の対価	現金	約1.0	十億米ドル
取得原価		約1.0	〃

※契約に基づき、取得対価は今後変動する可能性があります。

(3) 連結業績への影響

本件買収による当社の当連結会計年度の連結業績への特段の影響はありません。また、翌連結会計年度以降の連結業績への影響については現在精査中であります。

2 当社の連結子会社であるProtective Life Corporationは、米国で損害保険事業を展開するObsidian Insurance Holdings, Inc.を買収することを決定し、2026年4月28日(米国時間)に買収取引に係る契約を締結いたしました。

(1) 買収の目的

Obsidian Insurance Holdings, Inc.は2020年に米国で創業し、ハイブリッド型のフロンティア保険会社*で、元受として保険のリスクの一部を自社で引受けながら、代理店から引受けたリスクを再保険会社に出再することによるフィービジネスを展開しています。一般的な損害保険では対応しにくい専門分野に特化した保険商品・サービスを提供しており、強固な経営体制の下、規律ある引受けを通じて、安定的な事業基盤を確立してきました。本件買収は、Protective Life Corporationにとっては新規の事業ライン獲得であり、事業分散・収益安定化に寄与するものと考えています。

*従来のフロンティア保険会社が引受リスクを全額出再してフィー収入を収益源とするのに対し、ハイブリッド型のフロンティア保険会社は、当該ビジネスモデルを維持しつつも、リスクの一部を自社で引受け、引受利益の獲得も目指す保険会社を指します。

(2) 買収する会社の概要

①名称

Obsidian Insurance Holdings, Inc.

②事業内容

損害保険事業

③フィー収入等(2025年度実績)

1.0十億ドル

(3) 取得価額

当事者間の合意により非公表としております。

なお、取得価額につきましては第三者算定機関による評価等を総合的に勘案して決定しております。

(4) 買収完了時期

関係当局による認可等を前提として、2026年度第4四半期中又は2027年度第1四半期中を予定しております。

なお、本件買収による当社の当連結会計年度の連結業績への特段の影響はありません。また、翌連結会計年度以降の連結業績への影響については現在精査中であります。